

各 位

上場会社名 株式会社 カッシーナ・イクスシー  
 代表者 代表取締役社長 高橋克典  
 (コード番号 2777)  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 小林要介  
 (TEL 03-6439-1360)

## 平成22年12月期第2四半期累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績等の動向を踏まえ、平成22年2月19日に公表いたしました平成22年12月期第2四半期累計期間(平成22年1月1日～平成22年6月30日)の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,850	25	7	2	4.89
今回発表予想(B)	2,650	△135	△362	△380	△929.96
増減額(B-A)	△200	△160	△369	△382	
増減率(%)	△7.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	3,029	△341	△215	△420	△1,052.34

平成22年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,850	16	1	0	0.00
今回発表予想(B)	2,648	△150	△373	△386	△948.08
増減額(B-A)	△202	△166	△374	△386	
増減率(%)	△7.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	3,027	△357	△212	△416	△1,018.52

### 修正の理由

#### 1. 業績予想の修正理由

##### (1) 連結

当第2四半期累計期間における経済の全般的な状況は、中国をはじめとする新興国の成長など海外経済の回復を背景として、緩やかな回復傾向を示しております。しかしながら、雇用や所得に対する不安が継続するなか、個人消費は依然として低迷しており、物価面においてもデフレ傾向が継続しております。また、企業の設備投資も一部の業種、地域を除いては低調であり、先行きの見通しは不透明な状況となっております。

このような環境において、当社は一部に大型案件の受注は獲得できたものの、特別注文の家具取引において予定しておりました売上総利益を下回ったほか、第2四半期会計期間の売上高が予想に比べて大きく落ち込みました。その結果、昨年の年初から販売拠点の統廃合、人員削減、及び取引先との契約条件の見直しなどあらゆる対策をとることで損益分岐点売上高を引き下げたにもかかわらず、営業損失を計上する見込みとなりました。さらに、当第2四半期連結累計期間末におけるユーロ円レートが前会計年度末と比べて大きくユーロ安円高となったため、保有しているユーロの為替差損に加え、為替変動リスクをヘッジするために締結したデリバティブ契約に評価損が発生したため経常損失が拡大する見込みとなりました。

以上により、当第2四半期累計期間の連結業績予想を、連結売上高2,650百万円(前回予想比7.0%減)、連結営業損失135百万円(前回予想は営業利益25百万円)、連結経常損失362百万円(前回予想は経常利益7百万円)、連結四半期純損失380百万円(前回予想は当期純利益2百万円)に修正いたしました。

## (2) 個別

全般的な状況認識及び修正する理由は、(1)連結記載の内容と同じです。

以上により、当第2四半期累計期間の個別業績予想を、売上高2,648百万円(前回予想比7.1%減)、営業損失150百万円(前回予想は営業利益16百万円)、経常損失373百万円(前回予想は経常利益1百万円)、四半期純損失387百万円(前回予想は四半期純利益0百万円)に修正いたしました。

## 2. 今後の見通し

平成22年12月期通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績予想を下方修正したものの、第3四半期以降の業績に関し不透明な要素も多いため、平成22年2月19日付「平成21年12月期決算短信」にて発表した業績予想を修正いたしません。

なお、今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

## 3. その他

上記の業績予想につきましては、本資料の発表時点において入手可能な情報及びその業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上